

進路だより

平成30(2018)年9月
発行：栃木県立益子特別支援学校

初秋の候、皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

今回は、「進路相談会報告」「とちぎアビリンピック参加報告」「夏季研修報告」
「2学期の主な進路関係行事」「頑張る先輩」の内容をお届けいたします。

進路相談会報告

7月23日(月)、24日(火)に中学部3年生・高等部2、3年生を対象に進路相談会が実施されました。この相談会は、関係諸機関の方々との関係作りや高等部卒業後の進路実現について、また、様々な福祉サービスの利用について、助言や情報提供をいただくことを目的として行われています。生徒、保護者、各市町の福祉課、真岡市障害児者相談支援センター、芳賀郡障害児者相談支援センター、県東圏域障害者就業・生活支援センター「チャレンジセンター」、障がい者生活支援センター「こぶし」、真岡公共職業安定所の方々が集い、各生徒の進路や現状について個別に相談会を行いました。

この会をきっかけとして、福祉サービスの利用を考えたり、就労に向けて家庭生活や学校生活を改善したりと進路に向けて意識を高めました。

とちぎアビリンピック 参加報告



7月14日(土)栃木職業能力開発促進センターにて開催され、4種目の競技に5名の生徒が出場し、力を発揮してきました。参加した各生徒によくできたことを聞いてみました。

①喫茶サービス…模擬的に設置された喫茶店で、来客されたお客様に対して他の従業員と連携・協力しながら、お客様の立場に立って正確に、かつ、スムーズにサービスを提供する技術を競うものです。

1-1 Iさん「学校で練習したことを大会でもできました。

丁寧な言葉遣いことができました。」

1-1 Tさん「お客様がいらしゃったら、大きな声であいさつができました。」



②オフィスアシスタント…「手紙を出す」までの手順(文書の三つ折り作業、宛名シール貼り、封入作業、封筒の仕分け作業)を競技にしたものです。

2-1 Tさん「宛名シールはりでは、ミスをあまりしないでできました。」

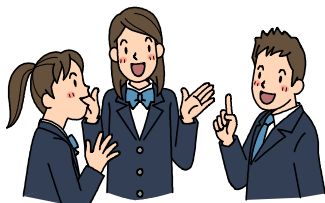
③ビルクリーニング…作業面積は16㎡(4×4)で指定時間内に、あいさつからごみ箱の処理、床面の掃き、拭き、机上拭きなどの基本作業を行い、作業の効率化、清掃の正確性などを競います。

3-1 Sさん「時間内にできました。また、自分なりにできたので良かったです。」

④製品パッキング…お客様に届く製品の荷造り・包装作業で、化粧箱・梱包緩衝材の組立や商品の組み入れと梱包をします。

3-2 Tさん「目標を達成することができました。」(銀賞受賞!!)

～次年度に向けて、改善した方がよいことをみなさんに聞いてみました～



「練習では笑顔で接客できたが、本番ではほとんど笑顔が作れなかったのが、笑顔を心掛けたい。」
「相手のことを見て、話をする。」「あわてないで、落ち着いてやる。」

「時間内に終わらせること。」「もう少し集中したい。」

「ペースを上げて動きたい。」「正確さ、スピードを意識してできるようにしたい。」

「ミスに気をつけて作業していきたい。」

・・・みなさん、お疲れ様でした

夏季研修報告

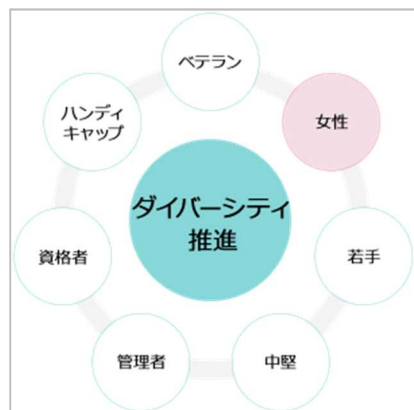
☆7月25日 企業見学☆

本年度は芳賀町にある「株式会社ホンダテクノフォート」にて本校職員が施設見学をさせていただきました。ホンダテクノフォートは、芳賀町工業団地内にある四輪車の開発（設計・解析・試作・機能テ



スト・知的財産・各種管理業務など）を中心に幅広い領域でHondaの研究開発を支える企業です。

建物内の清掃や備品管理などを行う「ファシリティー」と敷地内の緑地管理を行う「緑地管理」は、ジョブコーチ等の支援を受けながら障害者が中心となり、業務を行っていました。



それぞれの立場の方が特性を生かし、希望などを考慮しながら環境や業務の設定がなされており、働く人のためのことをとても考えられている企業であると感じました。働きたいと思っている方に求める力としては「①毎日休まずに働ける②自力で通勤できる③規則やルールを守れる④職場の方と仲良くできる」などが必要であると、お話をいただきました。

☆7月31日 進路研修会☆

本校職員と近隣の関係機関の方を対象に「子どもたちの未来」と題して進路研修会を行いました。今回は、有限会社メイユウ経営研究所 取締役副社長 鈴木智様、ウィングラフィティ株式会社 代表取締役社長 島田利枝様のお二人を講師にお迎えしました。



前半は、お二人の今までの経験談や立ち上げの経緯などについてお話をいただきました。後半は、講師の方と一緒に円を作り、フューチャーセッションを行いました。その中では、主に人との関わりや出会い、夢を引き出すためなどについての話し合いを行いました。

また、研修冒頭には「『聴す』と書いてなんと読むでしょうか？」との問いかけがありました。・・・「ゆるす」と読むそうです。相手の話をしっかり聴くこと。

「意識していきたい。」との感想が多数ありました。

☆教員の職場体験研修☆

今年度も夏季休業を利用して、教員の職場体験研修が行われました。施設、企業、関係諸機関における障害者に対する取り組みを理解し、児童生徒の将来を見通した指導の参考とすること、地域社会と連携した学校づくりに役立てることを目的に実施をしています。今年度は、企業や施設等5カ所において5名の教員が研修を受けてきました。研修を受けた教員の感想を御紹介いたします。

- ・利用者の方は、生活介護、就労継続・移行と様々でしたが、利用者の方の得意・不得意で活動内容を変えているところが参考になりました。農園芸班で契約農家さんの畑で一日仕事を体験しましたが、ほとんどの方が生活介護の利用者さんで、一定時間しっかり仕事をされているところが印象的でした。

- ・パンの仕分け、販売業務、下請け作業を利用者の方と一緒に体験しました。パンの仕分け・販売業務は作業能力に加え、国語や数学の基礎学力が必要なことを感じました。就労移行支援の利用者の方は、日々、仕事の内容が変わっても、支援員の方のアドバイスを受けて柔軟に対応されている点が印象的でした。

- ・利用されている方は一日で多くて7名、職員は看護師を含めて4名のアットホームな生活介護施設でした。日替わりで、午前・午後の活動が毎日あり、利用者一人一人に寄り添った行き届いたケアをされる温かな雰囲気を感じました。昼食が美味しく、3時のおやつも皆さん、楽しみにしているようでした。食形態も極刻みや一口大など個別対応され、衛生面もきちんとされているところも勉強になりました。

- ・就労継続支援B型では、部品の袋詰め、シール貼りなどを黙々と行っていました。生活介護では、個々に応じた作業や課題なども和やかな雰囲気で行っていました。一人一人が個に応じた課題を行い、充実した社会生活を送っていました。職員の細やかで丁寧な対応に感動いたしました。

【研修場所】

県東ライフサポートセンター、多機能型支援事業所むすび、ハート飛山、はーとらんど

2学期の進路関係行事予定

9月 5日（水）	中学部：社会見学
9月11日（火）	高等部2年：職業ガイダンス
9月12日（水）	高等部課程Ⅰ：ビジネスマナー講習
9月20日（金）	高等部課程Ⅱ：ビジネスマナー講習
10月 1日（月）～	高等部2，3年：産業現場等における実習、1年：校内実習
10月15日（月）～	中学部：校内作業実習
10月15日（月）	高等部1年：職場見学（けやき作業所）
11月 8日（木）～	中学部：職場体験
11月12日（月）	高等部1年：職場見学（ハイコーパック）
12月 6日（木）	高等部課程Ⅱ：ビジネスマナー講習
12月 7日（金）	保護者対象：進路研修会
12月10日（月）	高等部課程Ⅰ：ビジネスマナー講習



がんばる先輩 ～卒業生の紹介～

株式会社パイオラックスに勤めている

Yさん（平成29年度高等部卒業）にお話をうかがいました。

○どのようなお仕事をしていますか？

・段ボールの箱折り、梱包作業、入庫作業をしています。

○仕事で気を付けていることはありますか？

・間違わず丁寧に作業を行うことです。段ボールの箱折りでは爪などで傷を付けたり、穴を開けたりしないように注意しています。

○今後の目標を教えてください。

- ・相手に分かるようにはっきりと大きな声で伝えられるようにしたいです。
- ・新しいゲームを買うために、休まず仕事を頑張ります。

○後輩にひと言お願いします。

- ・働くためには、安全第一です。病気やけがをしないように十分注意してください。

＊会社の方から＊

・遅刻や早退なく通勤し、暑い中での作業も体調を崩すことなく頑張っています。採用の決め手となった明るい挨拶（コミュニケーションの力）は、社内で人とすれ違うときに、誰にでも明るく挨拶するなど継続してできています。これからも体調に気を付けて目標をもって頑張ってもらいたいです。